

2021年10月6日

日・カリコム友好協力基金による
カリブ公衆衛生庁（CARPHA）に対するPCR検査キットの寄贈

10月5日、平山大使は、カリブ公衆衛生庁（CARPHA）で、日・カリコムからの支援によるPCR検査キットを寄贈引渡式に出席しました。CARPHAからはセント・ジョン長官他、スレーター・カリコム事務局次長（オンライン）、ドゥーダナ＝シブー・トリニダード・トバゴ保健省薬務主任他が出席しました。

これらのPCR検査キットは、日本政府と国際協力推進協会（APIC）による日・カリコム友好協力基金の支援により、CARPHAが調達しました。今回の支援は、PCR検査キット77,840セット、311,135米ドル相当で、これらの検査キットは、CARPHAによって加盟国の保健省に配布されます。

セント・ジョン長官は、日本政府への感謝の意を表しつつ、CARPHAはこれらの検査キットにより、コロナ禍との戦いを続ける加盟各国への支援を強化できると述べました。

平山大使は、CARPHAのコロナ禍の下で重要な役割を果たしていることに敬意を表し、日カリコムは長年良好な協力関係を有し、コロナ禍関連では、昨年のIDB日本特別基金を通じたCARPHAへの技術協力、近々始まるJICAのCARPHAへの技術協力、2国間もしくはUNOPSを通じた医療機器供与、COVAXへの合計10億米ドルのコミットがあるが、この検査キットも各国の検査体制強化につながると期待すると述べました。

ドゥーダナ＝シブー薬務主任よりも、デヤルシン保健大臣に代わって日本の支援に感謝するとの言葉がありました。

日本・カリコム友好協力基金は、日本とカリコム加盟国の協力関係を象徴するものとして、両名間の関係促進のための様々な活動を支援しています。

お問い合わせ

在トリニダード・トバゴ日本国大使館

Tel: + (1-868) 628-5991

日・カリコム友好協力基金によるPCR検査キット引渡し式の様子
(2022年10月5日)
於：カリブ公衆衛生庁 (CARPHA)



平山大使の挨拶



セントジョン長官への PCR 検査キ

ット引渡し



CARPHA 幹部と



平山大使歓迎の表示



左からドゥーナ=シブー薬務主任、セント・長官、スレーターカリコム事務局次長 (画面)、平山大使

